



## 11月は学習成果発信の月

10月のメイン行事は合唱コンクールでした。あとわずかです。11月のメイン行事は、研究会と2学期末テストです。詫間中学校でも2つの研究会が開かれます。研究会とは、先生方が授業を参観して、よりよい授業の仕方を研究する会のことです。でも、参加者が一番興味・関心をもつのは、「詫間中学校はどんな学校なんだろう？」ということです。わずか1時間の授業を見るだけなのですが、その学校の普段の様子不思議と伝わってくるのです。先生方が「詫間中学校はこんな学校です」と説明するより、みなさんのあいさつ、服装、表情、マナー、話し方、授業態度などが、はるかに詫間中学校をよく語ります。「めんどくさいな」「見られるのはいやだな」とマイナス思考にならずに、プラス思考でいきましょう。研究会は、他校の先生方にみなさんのよさを見ていただくチャンスです。4月からみなさんの学習成果を外に向けて発信できるよい機会でもあるのです。



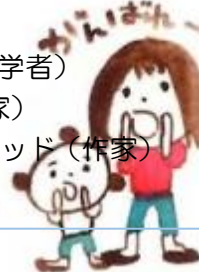
11月6日（木）に社会科、21日（金）は保健体育科の研究会が行われ、香川県内の先生方が大勢参観に来られます。実際に授業をする学級は詫間中学校代表として、詫中のよさを十分にアピールしましょう！

## 県学習状況調査があります

11月10日（月）に、1・2年生は県学習状況調査があります。この調査は、平成14年度から香川県が独自で行っている学力調査です。中間や期末テストと違い、点数や順番はつきません。問題ごとに「正答」「誤答」「無答」を出し、県全体の正答率等と比較することによって、みなさん一人一人の「理解できている内容」「理解が不十分な内容」を明らかにする調査です。みなさんは、その時のベストを尽くしてください。中途半端な気持ちで受けると、自分が学習内容をどれだけ理解できているかが判定できません。ただテストを受けて疲れるだけで、次につながりません。今後の成長に役立てるためには、みなさんの現時点での全力が必要です。また、先生方にとっても、授業指導の工夫・改善に生かす貴重な資料になります。なお、同じ日に3年生は「第4回学習の診断」を行います。進路を考えるうえでとても重要なテストですので、しっかり準備してください。

<名言 準備する大切さ>

- ◆ 「勝つ意欲」はたいして重要ではない。そんなものは誰もが持ち合わせている。重要なのは、勝つために準備する意欲である。ボビー・ナイト（バスケットボールコーチ）
- ◆ 努力して結果が出ると、自信になる。努力せず結果が出ると、傲りになる。努力せず結果も出ないと、後悔が残る。努力して結果が出ないとしても、経験が残る。（発言者不明）
- ◆ 苦しいから逃げるのではない。逃げるから苦しくなるのだ。ウィリアム・ジェームズ（心理学者）
- ◆ 失敗？これはうまくいかないことを確認した成功だよ。トーマス・エジソン（発明家）
- ◆ 平凡なことを毎日平凡な気持ちで実行することが、すなわち非凡なのである。アンドレ・ジイド（作家）
- ◆ 努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る。井上 靖（小説家）



## 2年生は職場体験学習です

10月27日（月）～31日（金）まで、2年生が職場体験学習を行います。この5日間は、「緊張の1日目、仕事を覚える2日目、仕事に慣れる3日目、仕事を創意工夫する4日目、感動の5日目」と言われ、仕事に対するやりがいや楽しさ、厳しさを実感することができます。この経験は、将来の進路や生き方を考えるきっかけにもなります。去年、3年生が職場体験学習で変わりました。職場体験の翌週から、授業態度と生活態度が引き締まりました。「中学生の仕事は勉強や部活動をいっしょうけんめいすること」と気づいたのかもしれませんが。この5日間は、2年生の未来を変えるかも。がんばれ！2年生！